

平成21年4月

	来館者の意見	対応状況等
1	二十世紀梨の試食など、試食を充実してほしい。	今は梨の収穫時期ではないため、現在試食用として提供している梨は昨年から冷蔵で保存しているものです。今後は二十世紀梨をはじめとした旬の県産果実を試食として提供していくこととしております。
2	不思議ガーデンの虫がリアルすぎる。	既存の展示(設置物)であり、今のところ変更する予定はありません。
3	とてもおもしろいので、もっとPRすべきである。	現在、新聞を中心とした広報PRや近隣旅館に対するパンフレット配付など、地元を中心とした広報を行っているところです。予算の制限もあり、なかなか県外向けの大々的な広報を行うことは難しい状況ですが、今後検討していきたいと思っております。
4	トリピーの登場などアトラクションの充実をしてほしい。	可能な限りイベント時にトリピーの登場を行うとともに、来年度からなっこ館の新キャラクターも登場する予定です。
5	梨のジュースなどがほしい。	梨のジュースなどの試作につきましては今後、フルーツパーラーにて検討したいと思います。
6	順路があった方がわかりやすい。	今後検討します。
7	シアター・ものがたり劇場を子どもにもわかりやすくしてほしい。	シアター、ものがたり劇場の内容につきましては、予算の都合上、変更は難しいと考えております。

平成21年5月

	来館者の意見	対応状況等
1	お土産ブースの増設、体験ブースの増設をしてほしい。	売店については今後とも充実を図っていきます。 また体験メニューは常時実施することが難しいため、日時を決めて実施していきたいと思っております。
2	梨を使った料理教室などやってみたい。	今後検討します。 →イベントとしての実施を検討。
3	梨の皮むき長さ競争などをしたはどうか。	今後検討します。 →イベントとしての実施を検討。
4	館内が暑いので、空調管理をしてほしい。	館内が若干暑い程度であれば、排煙窓を開け、自然の風を流して通して対応しております。今後更に暑くなる場合には冷房による対応をいたします。
5	クイズをもっと増やしてほしいです。	現在のクイズを解答するのに1時間程度を要するとともに、クイズ記載のスペースに限りがあることから、クイズの量を増やすことは難しいと考えております。
6	梨だけじゃなくて、他の果物のことも知りたかった。	5月23日から行うメロンまつり、6月20日から行うスイカまつり等、今後は梨に限らず、県産果実のイベントを随時行っていくこととしております。その中で梨以外の果実についても紹介していきたいと考えております。
7	梨の食べ比べの充実をしてほしい。	現在主に2種類の梨を試食用として提供しておりますが、用意できる場合は梨の種類を増やすなど、充実を図っていきます。

平成21年6月

	来館者の意見	対応状況等
1	梨の検定試験のイベントができないか。	梨の検定試験についてはNPO・よなご知財活用センターが行っているため、梨記念館単独で行うことは考えておりませんが、強力については今後検討していくこととします。
2	梨を使ったお菓子の試食があったらおもしろい。	6月28日、7月12日に梨料理の試食会(梨入り笹だんご、飲む梨ヨーグルト)を行います。今後とも実施していきたいと考えております。
3	梨の味当てクイズ大会を開催してはどうか。	7月4日、5日にきき梨を行いました。今後とも実施していきたいと考えております。
4	いろんな梨を販売してほしい。	現在、昨年秋に収穫し、冷蔵保存した新雪を販売しておりますが、これからの梨のシーズンには二十世紀梨を中心としたいろいろな梨を販売したいと考えております。
5	梨の収穫体験をしてほしい。	梨の収穫体験は9月19日～23日頃に計画しております。

平成21年7月

	来館者の意見	対応状況等
1	梨に因んだ歌はないか。	地元有志の方々が作詞・作曲された「鳥取二〇世紀の歌」「鳥取二十世紀梨音頭」の2曲を、現在売店とフルーツパーラーで流しております。
2	キッチンギャラリーで二十世紀梨を出せないか。	二十世紀梨につきましては、8月下旬頃からキッチンギャラリーにて提供する予定です。
3	入館料が安すぎるのではないか。	現在の入館料は梨記念館で支払う経費等を勘案したうえで、来館者の方々にご来館していただきやすい金額に設定しております。指定管理期間中は現在の料金で運営していきたいと考えております。
4	トリピーに会いたかった。	夏休み期間中の土日祝日とお盆にはトリピーが登場します。
5	建物の入口を入ってからわかりにくい。 案内の人がいなかった。	未来中心の入口には案内所を設置しておりますが、常時職員が対応しているわけではございません。つきましては未来中心側入口から梨記念館がすぐに分かるよう、対策を検討していきます。
6	仕方ないのかもしれないけれど展示がちょっとマンネリ化していると思う。	常時展示につきましてはかなり長いスパンで展示しているものもごございますが、企画展示につきましては今回の昆虫ギャラリーなど魅力的な展示を行い、マンネリ化しないように努めていきたいと考えております。

平成21年8月

	来館者の意見	対応状況等
1	本当に楽しかったです。もっとたくさんの方がここに来てほしいです。広島にこのような記念館があればたくさん人が来ると思います。	ありがとうございます。これからも情報発信や魅力的なイベントの開催などを行い、出来るだけ多くのお客様にご来館いただけるよう、努力していきます。
2	実際に梨の木や土にふれることができるといいなあと思いました。	現在生きている梨の木は梨ガーデンで管理しており、実際にふれていただくことも可能です。また袋かけや摘果などのイベントを通じて、より身近に感じていただく機会を設けております。
3	定員数が少ないので回数を増やしてほしい(夏休み自由研究)。	今年度、夏休み自由研究は5回行いましたが、日程やテーマによって人気のあるものやそうでないものもございました。これを参考に、来年度の夏休み自由研究については内容を検討し、より充実していきたいと考えております。
4	おみやげの品数をもう少し増やしてほしいと思いました。	梨記念館の売店は梨を中心とした果実や鳥取県に関連する商品を取り揃えております。車いすが通行できるよう通路を広めにして販売台を設置していることもあり、販売する品数には限界がありますが、来館者の皆様に満足していただけるよう、商品を揃えたいと考えております。
5	やってほしいイベントとしては、梨づくりを学ぶ体験ツアーとして、梨狩りと温泉をせつとにした、親子での一泊二日体験学習なんかどうでしょうか。	今後検討いたします。
6	スーパーにでてない梨をもっとだしてほしい。	現在、新甘泉をはじめとした新品種や、さゆりなど研究中の品種を試食として提供しておりますが、今後とも鳥取県園芸試験場や鳥取大学の協力のもと、珍しい品種の試食提供に努めたいと考えております。

平成21年9月

	来館者の意見	対応状況等
1	館内が暑い・寒い。	館内の温度につきましては、その日の気温により空調や扉の開放により調整しているところです。今後とも更に館内温度に気を配り、来館者の皆様に不快な思いをさせぬよう努めていきたいと思っております。
2	試食の商品は全て販売してほしい。(新甘泉)	梨記念館においては、試食梨を販売することとしておりますが、新甘泉などの新品种につきましては、現在、一部の市場にしか出回っておらず、販売用の梨を確保することが困難となっております。そういった事情も加味しながら、今後とも新品种の確保に努めていきたいと考えております。
3	案内係の方がもう少し居ると有難いです。楽しめるから。	館内案内につきましては、梨記念館の大きな魅力のひとつとなっております。今後とも職員体制を含め、更に充実していきたいと思っております。
4	もっと多くの人にPRした方がよい。宣伝が少ない。	現在、地元中心の広報を行っており、大規模な県外PRを行っていません。県外への広報も重要であることを認識し、予算執行状況を勘案しながら、検討していきたいと思っております。
5	梨がりを時間指定でなくやってほしい！	梨ガーデンには3本のおさゴールドの木があり、その梨を使って梨狩り体験を行っております。当然数には限りがあり、全ての来館者の方々の要望にはお応えできない状況であります。については現在の時間指定の形態で行わざるを得ないことをご理解いただきたいと思っております。

平成21年10月

	来館者の意見	対応状況等
1	入館料を他の施設とセットで安くできないか。	現在、赤瓦などと連携して、近隣で行われている展示会の入場券提示による入館料割引を行っております。今後とも中部地域の活性化のためにも、連携事業を進めていきたいと思っております。
2	順路をかいてほしい。	現在順路は設けておりませんが、クイズラリーの順番でまわっていただくと館内を効率よくご覧いただけるため、来館者の皆様にはお勧めしております。
3	ものがたり劇場を見ることができなく残念。 (※複数意見)	ものがたり劇場はジオラマの滑車が破損したため、10月8日から運転を停止し、修繕後の10月29日から再開いたしました。開館8年が経過し、経年劣化が進んでいるところですが、なるべくこのような事案が発生しないよう、保守点検をしていきたいと思っております。
4	梨だけでなく他の物の展示した方が良いと思う。	私ども観光事業団が指定管理者として管理させていただく際に、県内フルーツ全般の試食提供など、梨以外に範囲を広げた運営を掲げております。展示についても企画展示を中心に、梨以外の展示ができないか、検討していきたいと考えております。

平成21年11月

	来館者の意見	対応状況等
1	資料展示室をもっと有効活用した方がよい。昔と今を比べるとか…資料がもったいないです。	展示する資料については、展示方法も含めて検討します。
2	洋ナシなども入れてみると良いと思います。	12月23日にクリスマスイベントとして洋ナシの試食会を行います。
3	梨の葉の工作をしたらどうか。	工作等の教室については、夏休みを中心に行っております。ご意見を参考に、内容を精査していきたいと思っております。
4	地元への宣伝～はわい温泉の人の認識は低かった。	日頃より近隣温泉施設や観光施設へのチラシ配布等を通じて梨記念館の周知を図っているところですが、今後更に営業活動を充実していきたいと考えております。

平成21年12月

	来館者の意見	対応状況等
1	倉吉に来るまで知らなかったのもっとPRしたらよいと思う。	現在、地元中心の広報を行っており、大規模な県外PRを行っていません。県外への広報や旅行会社への営業が重要であることを認識し、予算執行状況を勘案しながら、検討していきたいと思えます。
2	ガイド付案内をしてほしい。	館内案内につきましては、梨記念館の大きな魅力のひとつとなっております。ご意見を参考に、職員体制を含めて検討し、更に充実を図っていきたくと考えております。
3	梨を使ったアイデア料理の紹介をしてほしい。	現在、土日中心のイベントとして梨料理の試食会を行っております。今後とも更に充実をしていきたくと考えております。
4	外国の方も来られていたので、英語表記もあった方がよい。	現在、一部展示に英語表記を行っております。当面の間、詳細については英語版のパンフレットで対応していきます。

平成22年1月

	来館者の意見	対応状況等
1	虫のところがあったので、虫に関するイベントをしたらよいと思った。	虫に関するイベントとして、平成21年度の夏休みに昆虫ギャラリー(写真展示等)を開催しました。平成22年度についても夏休みに同様のイベントを開催する予定としています。
2	「全国梨サミット」のように他県他地域とのつながりを持ったイベントを開催してはどうか。	今後検討します。
3	スタンプラリーをしてはどうか。	昨年ソフトクリームスタンプラリーを実施いたしました。今後の予定としては、中部観光施設ネットワークの事業としてスタンプラリーの実施を予定しております。
4	平日もイベントを考えてほしい。	土日祝日に限らず、平日もイベントを行いたいとは思いますが、費用対効果の面等から開催は難しいと考えます。ただし夏休み中など集客の見込むことができる時期については平日であってもイベントを開催する予定です。

平成22年2月

	来館者の意見	対応状況等
1	音楽をもっと利用してはいかがですか。	昨年、県内在住の方作詞の「鳥取二十世紀梨の歌」及び「鳥取二十世紀梨音頭」の発表会を行い、その曲を現在売店とフルーツパーラーで常時流しております。今後も梨にまつわる歌や音楽がございましたら、活用していきたいと考えております。
2	入口がわかりにくかった。	以前から入口がわかりにくいというご意見を頂戴しているため、なしっこ館入口に幟旗を立てたりサイン表示を充実したりしています。今後は未来中心駐車場側にも誘導看板を設置する予定であり、より一層わかりやすくしていきたいと考えております。
3	参加型のイベントをしてほしい。	体験型のイベントは土日や夏休み期間を中心に行っております。費用対効果の面から平日に行うのは難しいと考えておりますが、より来館者の方にご満足いただけるよう、回数、内容等をしっかり吟味したいと思います。
4	梨の着ぐるみのキャラクターがいてくれたらうれしい。	来年度の事業として、なしっこ館の新キャラクターの名前を募集することとしており、それに先駆けて着ぐるみを制作する予定にしております。

平成22年3月

	来館者の意見	対応状況等
1	記念撮影のイベントが楽しい。	今後ともイベント時に、トリピーや新キャラクターとの記念撮影会を行いたいと思います。
2	梨を使ったケーキ作り。	体験型イベントとして開催することが可能かどうか検討します。
3	ロボットの倉吉弁が何を言っているのかわかりませんでした。	ものがたり劇場のジオラマは昔の梨農家を再現したものであり、言葉も倉吉の方言を使っております。これは当時の梨農家の様子を来館者の皆様に伝えるために行っているため、今後とも変更の予定はありません。
4	今後、定期的に無料の日があればいいと思いました。	平成22年4月より、毎月1日程度「なしっこ館無料感謝デー」を開催します。
5	梨ジュースを飲んでみたかった。	今年度中にフルーツパーラーで提供する予定です。